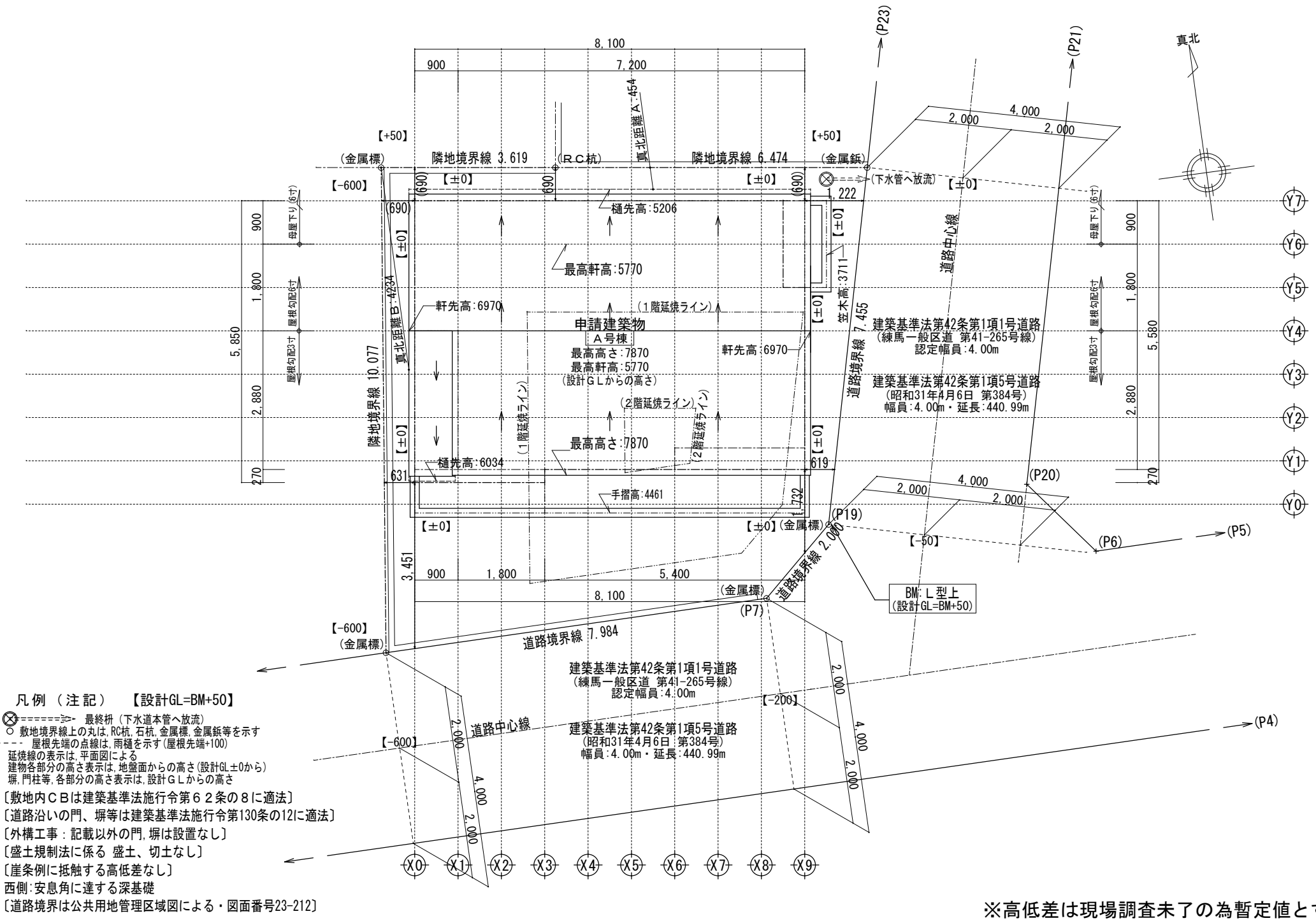




凡例（注記）【設計GL=BM+50】

⊗===== 最終枺（下水道本管へ放流）

○ 敷地境界線上の丸は、RC杭、石杭、金属標、金属鈺等を示す

----- 屋根先端の点線は、雨樋を示す（屋根先端+100）

--- 延焼線の表示は、平面図による

--- 建物各部分の高さ表示は、地盤面からの高さ（設計GL±0から）

--- 標、門柱等、各部分の高さ表示は、設計GLからの高さ

〔敷地内C Bは建築基準法施行令第62条の8に適法〕

〔道路沿いの門、塀等は建築基準法施行令第130条の12に適法〕

〔外構工事：記載以外の門、塀は設置なし〕

〔盛土規制法に係る 盛土、切土なし〕

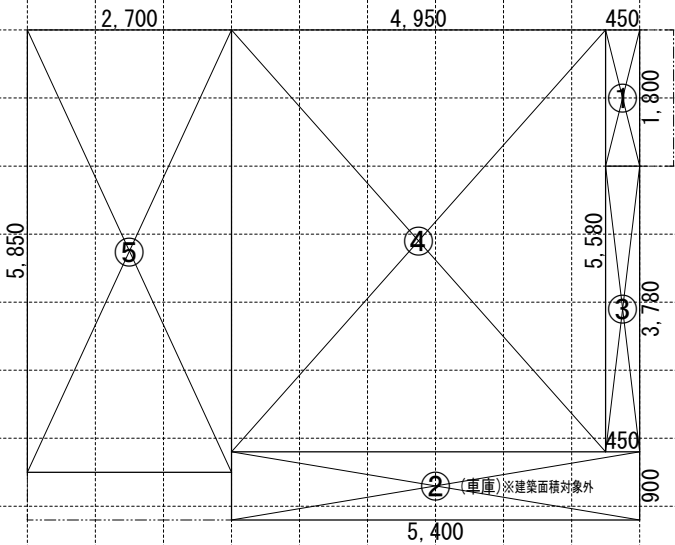
〔崖条例に抵触する高低差なし〕

西側：安息角に達する深基礎

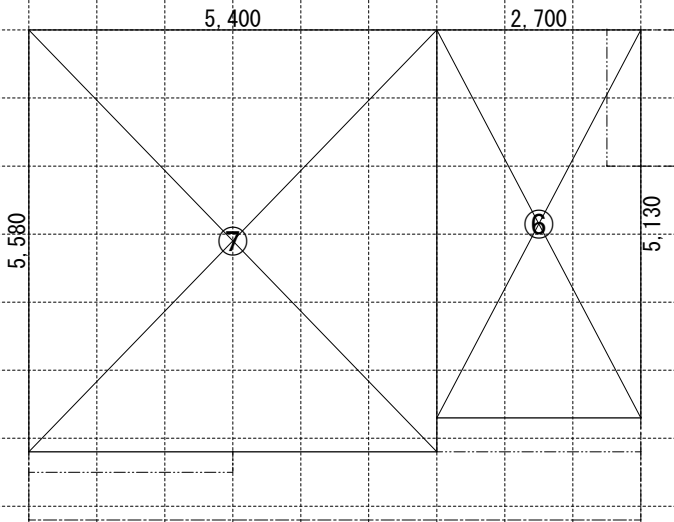
〔道路境界は公共用地管理区域図による・図面番号23-212〕

※高低差は現場調査未了の為暫定値とする。

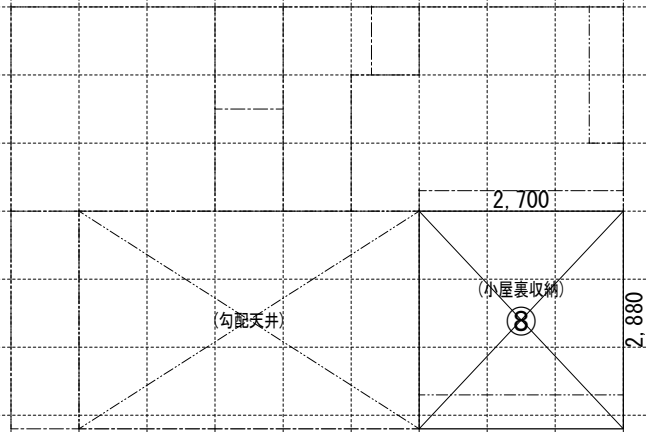
	一級建築士事務所 ～LIFE CORE～	想 建 設 計 一級建築士 第234878号 荷川取 武正	設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 スマイルファミリー 旭町2丁目 A号棟 新築工事		
							図面名称 配 置 図	(2階建て)	No.



1 階求積図 1/100



2 階求積図 1/100

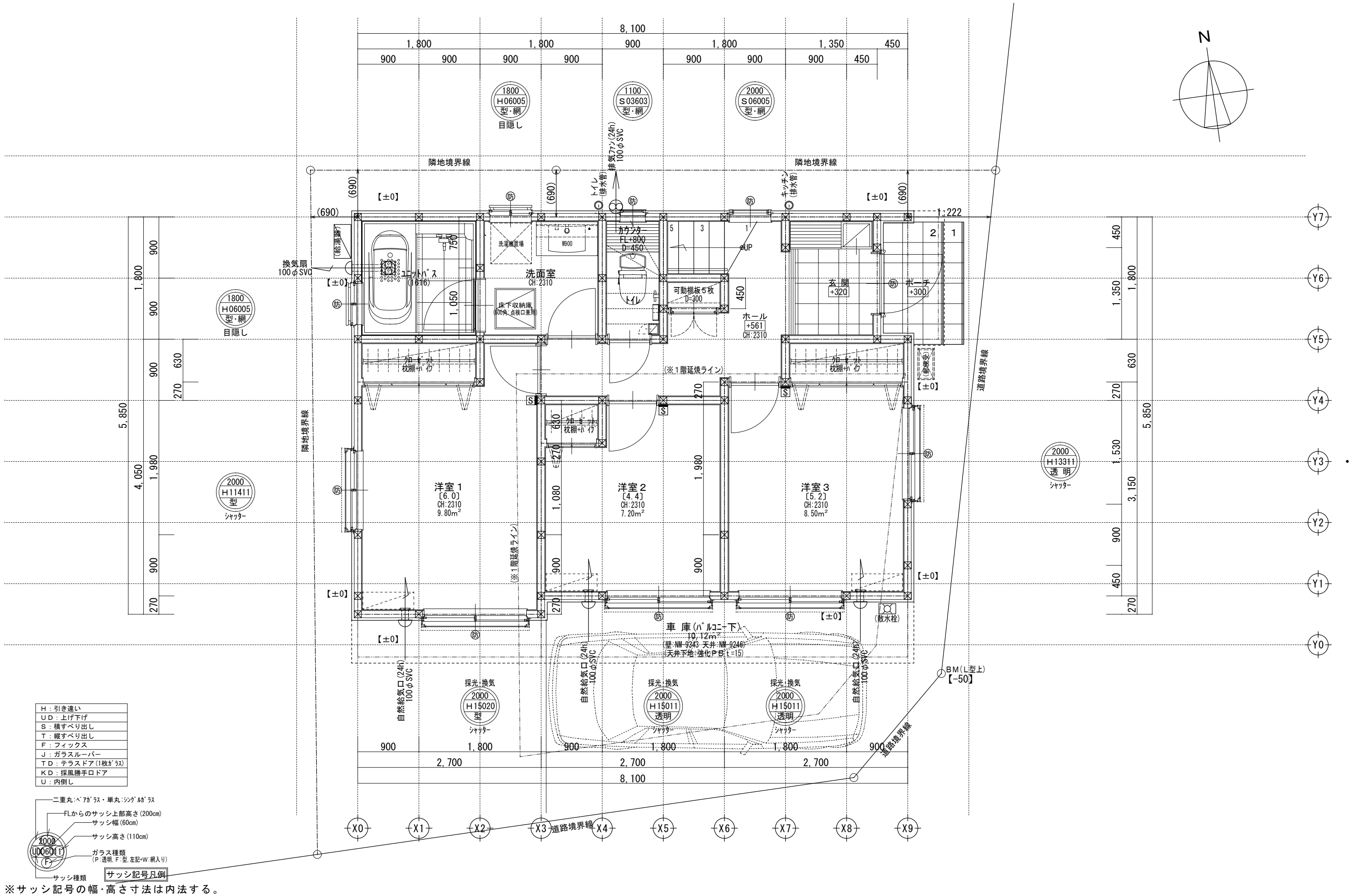


小屋裏収納求積図 1/100

《 求積算定式 》	① 0.450×1.800＝0.8100	⑥ 2.700×5.130＝13.8510	⑧ 2.700×2.880＝7.7760
	② 5.400×0.900＝4.8600	⑦ 5.400×5.580＝30.1320	
	③ 0.450×3.780＝1.7010		
	④ 4.950×5.580＝27.6210		
	⑤ 2.700×5.850＝15.7950		

《 建 物 概 要 》		《 凡 例 》				《 面 積 表 》					
東京都 練馬区 旭町2丁目354番68			防火設備:国土交通大臣認定品 (認定番号:別紙参照)		給気口 150φ FD (中心FL+400)	敷地面積		89.17 m ²	26.97 T		
用途地域 : 第一種低層住居専用地域			管柱 105 x 105 木枠ウッド集成材		換気扇 100φ SVC	建築面積		45.92 m ²	13.89 T	① + ③ ~ ⑤	
建ぺい率 : 指定 50 % (角敷地:60 %)			隅柱 105x105 構造用集成材:K3防腐防蟻処理材		換気扇 250φ FD	1階床面積		49.97 m ²	15.11 T	② ~ ⑤	
容積率 : 指定 100 %			非構造柱 105x105 木枠ウッド集成材 (玄関戸、エントランス取り付け用)		天井埋込ミ型 グッド換気扇 100φ SVC	(1階容積対象床面積)		45.11 m ²	13.64 T	③ ~ ⑤	
防火指定 : 準防火地域		外壁の仕様	外側:ノボパン t=9mm 内側:石膏ボード t=15mm		給湯器	2階床面積		43.98 m ²	13.30 T	⑥ ~ ⑦	
高度地区 : 第2種高度地区 (高さ制限:10m)		内装制限 ※最上階以外の火気使用室。	天井:強化石膏ボードt=15/上ビニルクロス貼 壁:石膏ボード t=15/上ビニルクロス貼		煙感知式自動火災警報器 (電池式)	塔屋床面積		0.00 m ²	0.00 T	—	
最低敷地面積 : 80 m ²		車庫内装仕様	天井:繊維混入けい酸カルシウム板t=14 壁:防火サイディングt=16		熱感知式自動火災警報器 (電池式)	延床面積		93.95 m ²	28.41 T	② ~ ⑦	
日影規制 : 4.0時間 2.5時間 (測定面:1.5M)		ガスコンロ廻り	石膏ボードt=15/上不燃パネルt=3(不燃:NM-1699) ※壁面より150mm以上離す ※レンジフード:スチール製 t=0.5mm以上 ※レンジフード:コンクリート800以上離す V=30 x K x Q V=30x0.93x9.59=267.56m ³ /h<590m ³ /h OK	自然給気口 (24h) 100φ SVC 	24時間換気用自然給気口 100φ SVC (設置高さ:FL+1600以上)	自動車庫床面積		4.86 m ²	1.47 T	②	
用途・構造 : 一戸建ての住宅 木造2階建 防火仕様		必要換気量検討式	スチール製パイラックt=0.5mm以上の上ロックールt=50mm巻き換気扇250φFD付	排気ファン (24h) 100φ SVC 	24時間換気用排気ファン 100φ SVC (有効風量:67 m ³ /h 以上)	容積対象床面積		89.09 m ²	26.94 T	③ ~ ⑦	
		レンジフード (シロッコファン仕様) レンジフード (ブローラファン仕様)				小屋裏収納床面積		7.77 m ²	2.35 T	⑧	
		※防火区画(外壁)を貫通する100φ以上の給気管、排気管は、不燃材とする。アスベスト、クロロピリホスは使用しない。			《 採 光 ・ 排 煙 ・ 換 気 》			小屋裏収納面積検討:43.98 m ² ÷2=21.99 m ² ≥ 7.77 m ² … 床面積不算入			
		階段概要	1階～2階:踏面 225.00 mm 蹴上 207.69 mm 有効幅 765 mm	LDK	必要採光面積 有効採光面積 必要排煙面積 有効排煙面積 必要換気面積 有効換気面積	31.02 ÷ 7 = 4.4314 (1.500×1.800)×3.00 = 8.1000 建築基準法 告示1436号第4イによる免除	車庫等面積検討 : 93.95 m ² ÷5=18.79 m ² ≥ 4.86 m ² … 容積不算入				
《 小屋裏換気算定式 》					必要採光面積 有効採光面積 必要排煙面積 有効排煙面積 必要換気面積 有効換気面積	31.02 ÷ 20 = 1.5510 (1.500×1.800÷2)×2 = 2.7000					
換気棟 有効排気面積 : 1P(900)=0.012m ² 2P(1800)=0.024m ² 軒先換気:有効面積 = 0.007m ² (1P=900) 棟トコ:軒先換気 軒裏換気:有効面積 = 0.014m ² (1P=900) 神島化学工業棟:BK45 壁付吸気孔:有効面積 = 0.017m ² 150φFD付 (主要屋根) 必要排気 45.19 ÷ 1600 = 0.0282 有効排気 (0.012 × 4) = 0.048 必要吸気 45.19 ÷ 900 = 0.0502 有効吸気 (0.007×10) = 0.0700				※ ¹ 廻り階段ハ、内法300mmから/踏面150mm以上トスル。 ※ ² 手摺/設置ニヨリ階段有効幅が確保デキイ場合ハ、手摺幅2100mm以下トスル。		洋室1	必要採光面積 有効採光面積 必要排煙面積 有効排煙面積 必要換気面積 有効換気面積	9.80 ÷ 7 = 1.4000 (1.500×2.000)×3.00 = 9.000 建築基準法 告示1436号第4イによる免除	洋室3	必要採光面積 有効採光面積 必要排煙面積 有効排煙面積 必要換気面積 有効換気面積	8.50 ÷ 7 = 1.2142 (1.500×1.100)×3.0 = 4.9500 建築基準法 告示1436号第4イによる免除
《 地盤面 算定式 》				洋室2	必要採光面積 有効採光面積 必要排煙面積 有効排煙面積 必要換気面積 有効換気面積		9.80 ÷ 20 = 0.4900 (1.500×2.000÷2) = 1.5000	和室		必要採光面積 有効採光面積 必要排煙面積 有効排煙面積 必要換気面積 有効換気面積	7.29 ÷ 7 = 1.0414 (1.140×0.700)×3.0 = 2.3940 建築基準法 告示1436号第4イによる免除
					必要採光面積 有効採光面積 必要排煙面積 有効排煙面積 必要換気面積 有効換気面積	7.20 ÷ 20 = 0.3600 (1.500×1.100÷2) = 0.8250			必要採光面積 有効採光面積 必要排煙面積 有効排煙面積 必要換気面積 有効換気面積	7.29 ÷ 20 = 0.3645 (1.140×0.700÷2) = 0.3990	

	一級建築士事務所 ～LIFE CORE～ 想 建 設 計 一級建築士 第234878号 荷川取 武正	設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 スマイルファミリー 旭町2丁目 A号棟 新築工事		
						図面名称 求 積 図 ・ 凡 例	縮尺 1/100	No.



※サッシ記号の幅・高さ寸法は内法する。

※水道メーター蓋色:ホワイト

※散水栓蓋色:ブラック

※24時間給気口設置高さ:1700

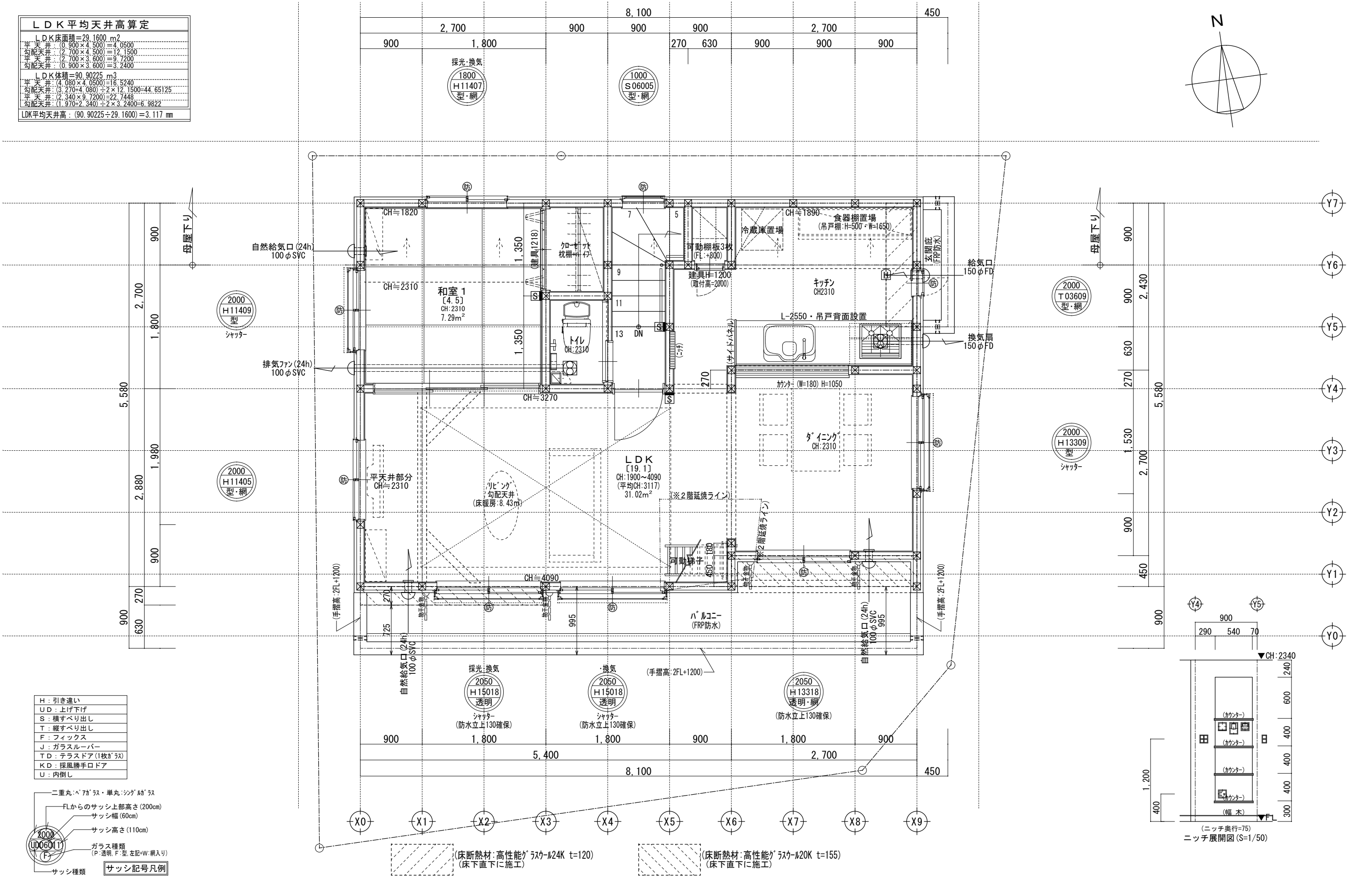
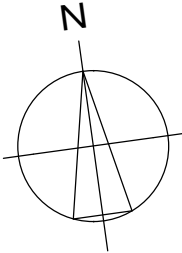
※排水:2階排水は露出管

※シャッター雨戸は全て手動

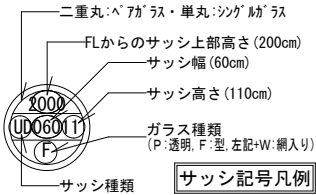
※防火仕様

一級建築士事務所 ～LIFE CORE～		想 建 設 計		設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 スマイルファミリー 旭町2丁目 A号棟 新築工事		
一級建築士 第234878号 荷川取 武正								図面名称 1 階 平 面 図	縮尺 1/50	No.

LDK平均天井高算定	
LDK床面積=29,1600.m ²	
平天井:(0.900×4.500)=4.0500	
勾配天井:(2.700×4.500)=12.1500	
平天井:(2.700×3.600)=9.7200	
勾配天井:(0.900×3.600)=3.2400	
LDK体積=90.90225.m ³	
平天井:(4.080×4.0500)=16.5240	
勾配天井:(3.270+4.080)÷2×12.1500=44.65125	
平天井:(2.340×9.7200)=22.7448	
勾配天井:(1.970+2.340)÷2×3.2400=6.9822	
LDK平均天井高:(90.90225÷29.1600)=3.117mm	



H:引き違い
UD:上げ下げ
S:横すべり出し
T:縦すべり出し
F:フィックス
J:ガラスルーバー
TD:テラスドア(1枚が1/2)
KD:採風勝手口ドア
U:内倒し



※サッシ記号の幅・高さ寸法は内法する。

※24時間給気口設置高さ:1700

※排水:2階排水は露出管

※シャッター雨戸は全て手動

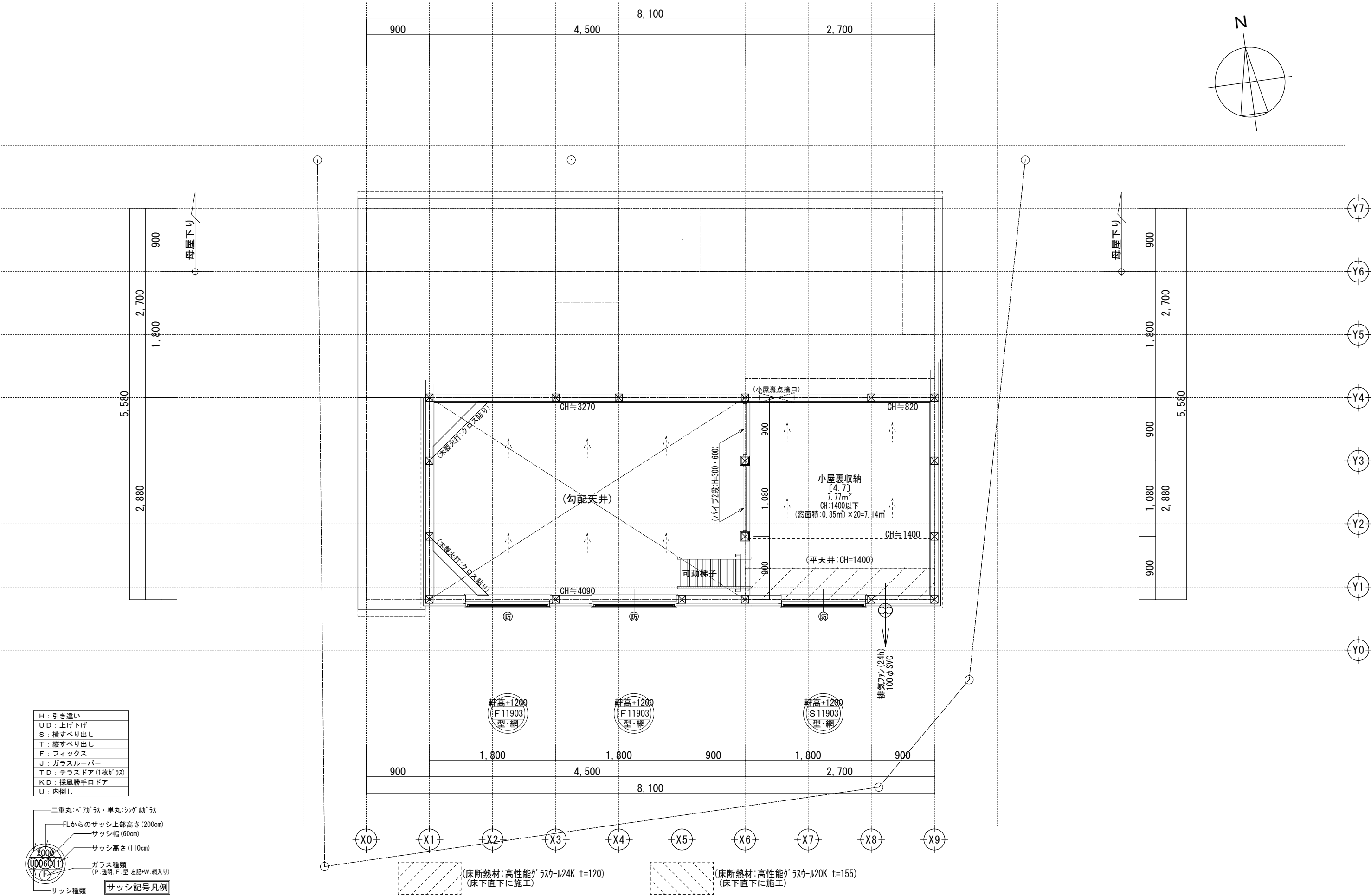
※防火仕様

※外壁サイディング t=14mm

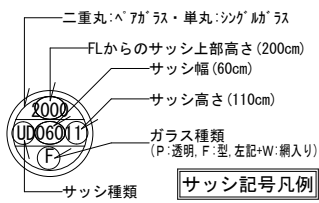
※2階床構造用合板 24mm

※2階外壁面は全て延焼ライン内

一級建築士事務所 ~LIFE CORE~		想 建 設 計	設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 スマイルファミリー 旭町2丁目 A号棟 新築工事
一級建築士 第234878号 荷川取 武正							図面名称 2階平面図
							縮尺 1/50
							No.

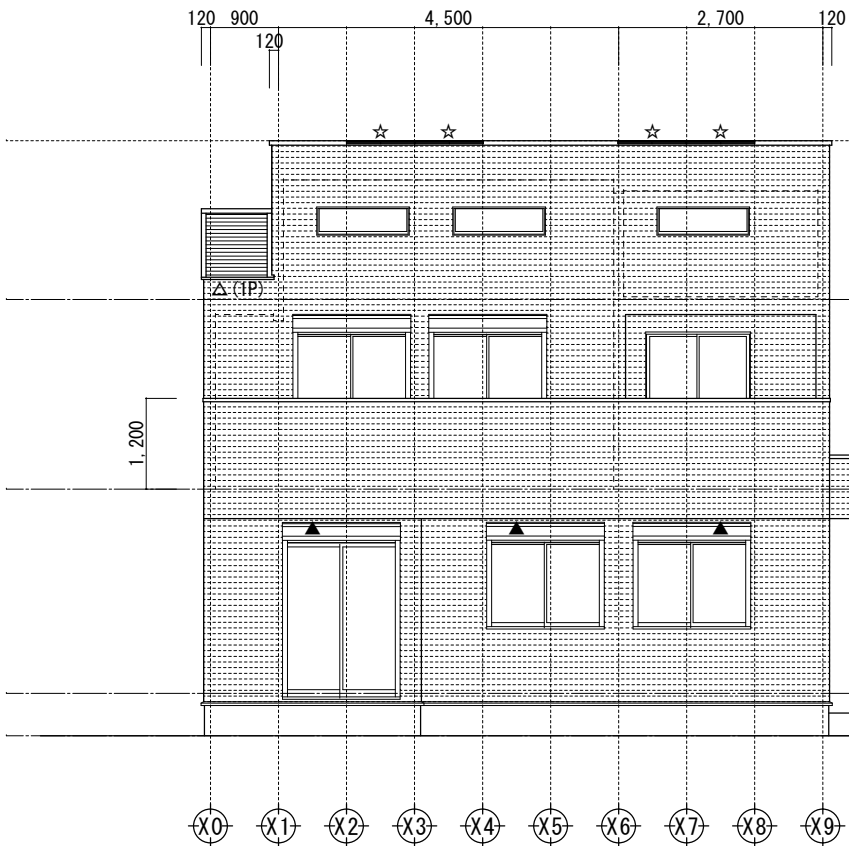


H	: 引き違い
UD	: 上げ下げ
S	: 横すべり出し
T	: 縦すべり出し
F	: フィックス
J	: ガラスルーバー
TD	: テラスドア (1枚ガラス)
KD	: 採風勝手口ドア
U	: 内倒し

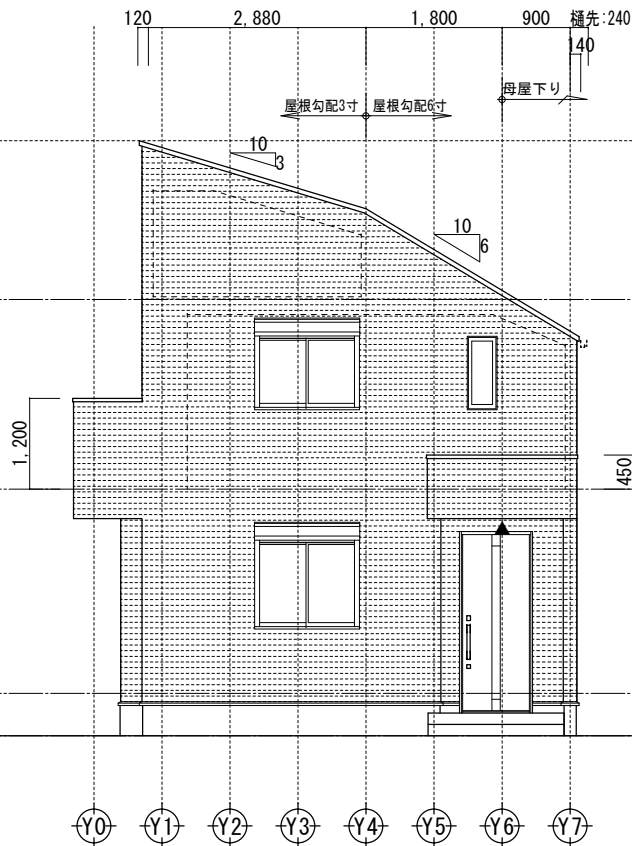


※サッシ記号の幅・高さ寸法は内法する。

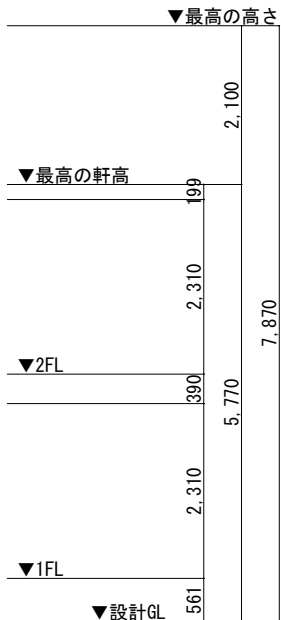
	一級建築士事務所 ～LIFE CORE～ 想 建 設 計 一級建築士 第234878号 荷川取 武正	設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 スマイルファミリー 旭町 2 丁目 A 号棟 新築工事			
						図面名称 小屋裏収納平面図		縮尺 1/50	No.



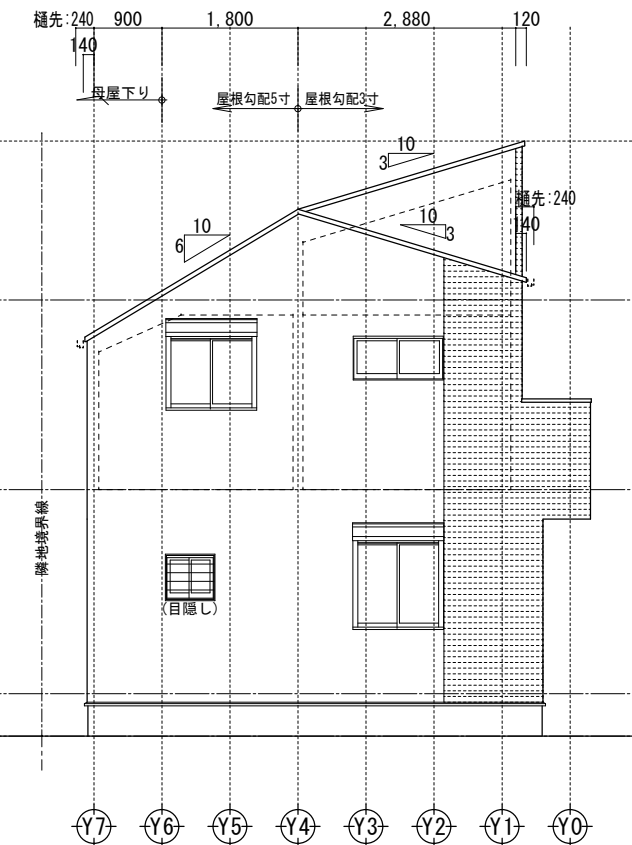
南側立面図 1/100



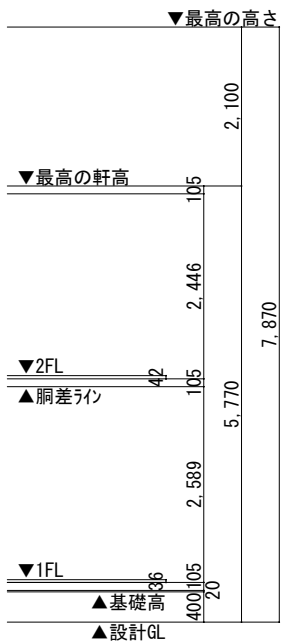
東側立面図 1/100



北側立面図 1/100



西側立面図 1/100

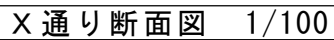
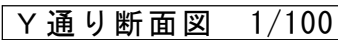


小屋裏換気凡例		数量
△	軒ゼロ換気: 1P L=900	10P
☆	棟換気: 1P L=900	4P
⊙	壁付換気ガラリ: 150φ	0
▲	軒裏換気: ABK45	4

【屋根】	無石棉スレート板葺き (NM-2093)
【外壁】	防火サイディング (PC030BE-9201)
【軒裏】	繊維混入ケイカル板 (QF030RS-0164)

※軒桁より上部は小屋組みとする。
※最高の軒高さより上部の小屋組みは東立でとする。
※軒の出寸法には、雨樋の出寸法100mmは含まない。
※雨樋(横樋)の取り付け位置は、屋根勾配の延長線より下とする。

	一級建築士事務所 ～LIFE CORE～ 一級建築士 第234878号 荷川取 武正	設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 スマイルファミリー 旭町2丁目 A号棟 新築工事		
						図面名称 立面図	縮尺 1/100	No.



クリアランス : 66.40 mm OK

クリアランス : 570.40 mm OK

※斜線検討ポイントは、配置図による。

※軒桁より上部は小屋組みとする。

※最高の軒高さから上部の小屋組は、束立てとする。

※軒の出寸法表示には、雨樋の出寸法100mmは含まない。

※雨樋（横樋）の取り付けは、屋根勾配の延長線より下とする。

	一級建築士事務所 ～LIFE CORE～	想 建 設 計 一級建築士 第234878号 荷川取 武正	設計年月日	承認	設計	担当	工事名称 スマイルファミリー 旭町2丁目 A号棟 新築工事		
							図面名称 断 面 図	縮尺 1/100	No.